



紫外線、可視光線などによる電磁波でも健康に影響を及ぼす。マイクロ波(電子レンジ、携帯電話)、低周波(高圧線、家庭内電線)、高周波(IH調理器)と呼ばれる電磁波による健康影響はより深刻です(宮田幹夫・医師)。台所は、「食べ物をつくる場所」としての生活の拠点であり、「食べる営みの場所」です。日本の風土にあった新しい日本型台所を、設計者は日本の食文化を深く学んで設計してほしいと思います。それには、「美味しい火」を取り戻さなければなりません(山口昌伴・建築家)。

特集 知っておきたい 電磁波の健康影響

- 事例「携帯基地局の電磁波でマンション住民に深刻な健康被害」
- 浅野明子「電磁波による健康被害者への早急な支援を」
- 宮田幹夫「人間の身体は電気で動く。身体に影響しない電磁波は一切ない」
- 山口昌伴「日本の食文化を深く学び、台所に「美味しい火」の復権を」
- 川島隆太「料理をつくること、火を使うことは、脳の活性化につながる」
- コラム1「基地局設置貸借契約の理事長名を管理会社が勝手に偽造」
- コラム2「予防原則に基づきデジタル機器の電磁波対策を」 蛭沢勝男

ジャーナルギャラリー |
**住民の非暴力で
沖縄の森と海を守る**
—— 普天間基地(移設)問題 ——
—— 真喜志好一 ——



論評 |
携帯電話会社の人体実験を許すな
—— 高峰真 ——
オピニオンの視線
—— 瀬戸内・家島の魅力を気づき掘り起こす、
西上ありさ ——
建築と政治
—— 国による国のための国のシックビル? ——
—— 江原幸志 ——

各地域に拠点を置く設計事務所
の作品集
建築集



地域の話 |
**建築的提案が
地方を変える**
「City Switch
2010 出雲」